
ばけものがかり。

D - Dream

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

だけものがかり。

【Nコード】

N0792Z

【作者名】

D - Dream

【あらすじ】

とある学校にある生物科には、生物と関わるために化け物係という係が存在します。絹川君は受け持ちの化け物と仲良くできるのでしょか？

1年A組、絹川^{きぬがわ} 鈴士^{れいじ}。

ぼくのクラスには、ばけものがあります。1 - Aだけじゃありません。がっこうのぜんクラスにあります。

「何を見ておるのだ」

「……すみません」

僕、鈴士。とある県にあるT高校の生物科の優等生な1年生です。

……何の因果か知らないんですが、生物科には必ずある化け物係に祀り上げられました。

根暗なおとなしめの、いわゆるクラス内ヒエラルキー最下層の僕らにだって人権はあるんじゃない？ ボケがあー！！

……ゲフン。

いや、あの…… その……。

とりあえずですね。不満がね。あるんですよ？

何が悲しくて、教室の片隅にいるカツパの相手をしなくてはいいけないんですか？

僕、何か悪いことしましたか？

「れーじ、暇ぞ。腹も減ったわ」

「はいはい」

返事とキュウリを渡す。

……ほんと、めんどくせー……。

「わしだって本当はぬしとおるより、里におる方がよいわ」

うわ。こいつ、心読みやがっつ……。

「読心術はわしらの基本ぞ」

不機嫌そうにくちばしをならす音が響く。

「……すみませんでした」

「まあ、よい。……ふむ。この胡瓜はよい胡瓜じゃ」

今度は上機嫌なくちばしの音が響く。

やれやれ。静かにできないんだろうか。

静かな放課後……いや、普通の学生生活はいつになったらできる
んだろうか。

せめて化け物係やめればなー……。

「わしは温厚だからな。まだ相手をしやすいほづぞ。ぬしはわしらに好かれやすい体質なようじゃから、この先も化け物係になるじゃろつて」

唐突にそんな事を語り始めた。

ちよつと待て。

好かれやすい体質つて、え？

「そうじゃ。覚悟しておけ」

え、ええ？

カッパの笑い声がこだまする。

……神様。

僕、何か悪いことしましたか？

（後書き）

友人との雑談。

「あの歌なら歌えるよー。えっと……化け物係！」

「……お前、化物語りといきものがかり混ざったたる？」

「……うん」

「小説のネタにすつぞ!？」

「書いて書いて。読みたい」

色々はしょったんですが、こんな感じの会話が発端です。

本当は「河童様、河童様。キュウリをお供えますので、これからもよろしく願います」って崇め奉る図にしたかったとかいう。

力不足でこんな話になっちゃいました。ごめんなさい。楽しかったです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0792z/>

ばけものがかり。

2011年12月2日23時47分発行